

[「世界のワイヤレス充電器市場2022年－2031年：製品タイプ別（電源マット、充電パッド、充電スタンド、急速（Qi）充電器）、技術別（誘導）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました](#)



[2022年12月5日](#)

株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界のワイヤレス充電器市場2022年－2031年：製品タイプ別（電源マット、充電パッド、充電スタンド、急速（Qi）充電器）、技術別（誘導、磁気、高周波、共振）」調査資料の販売を

[2022年12月5日](#)

に開始いたしました。ワイヤレス充電器市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート

■レポートのタイトル：世界のワイヤレス充電器市場2022年－2031年：製品タイプ別（電源マット、充電パッド、充電スタンド、急速（Qi）充電器）、技術別（誘導、磁気、高周波、共振）

■英文タイトル：Wireless Charger Market [Product Type: Power Mat, Charger Pad, Charger Stand, and Quick (Qi) Charger; Technology: Inductive, Magnetic, Radio Frequency, and Resonant] - Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast, 2022-2031

■発刊日：[2022年11月16日](#)

■出版社：Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）

■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容

コンセントからユーザー機器へ、接続ケーブルを使わずに電力を送ることをワイヤレス充電とい

います。ワイヤレス充電は、電力を送信するパッドと受信機で構成されており、受信機は、ユーザーの機器に取り付けるか、または内蔵されたケースの形をしています。ワイヤレス充電は、モバイル性の向上と、小さなIoTデバイスが何メートルも離れた充電器から電力を得ることを可能にする進歩が期待できるため、ヘルスケア、自動車、製造業で人気を博しています。

現在、最も普及しているワイヤレス技術は、2つの銅製コイルが作り出す電磁場に依存しており、デバイスと充電パッドの間の距離は最低限に制限されています。現在、100Wの充電器は石鹸箱の大きさです。EV充電は、電力需要の大幅な増加につながる可能性がある。交通システムの電化をより早く実現するための最も大きな阻害要因は、充電インフラの到達可能性と利用可能性の欠如で、これは、予測期間中の市場発展の妨げになると予測されます。

ワイヤレス充電器を搭載した電池式電子機器は、ワイヤレス電力トランスミッターや指定の充電ステーションに近づけるだけで充電することができます。そのため、筐体の完全密閉化、防水化も可能です。そのため、スマートフォンやポータブルメディアプレーヤー、デジタルカメラ、タブレット端末、ウェアラブル端末などの急速なワイヤレス充電の普及が市場拡大の原動力となっています。近距離無線通信（NFC）とBluetoothは、ワイヤレス充電と共存できるため、非常に独創的なソリューションが利用できます。

ワイヤレス給電は、ヘッドセット、ワイヤレススピーカー、マウス、キーボードなど、多くのアプリケーションに有利です。タブレットPC、ラップトップ、ウルトラブック、ラップトップはすべて、ワイヤレス充電の潜在的なホストまたはクライアントです。主要プレイヤーは、競争上の優位性を得るために、最先端の製品を導入するための研究開発への投資を増やしています。

例えば、[2021年8月](#)、Western Digital Technologies, Inc.は、SanDisk IxpanD wireless charger SyncとSanDisk IxpanD wireless charger 15W with an adapterを発売しました。これらは、同社がワイヤレス充電分野で初めて発売した製品です。SanDisk IxpanDワイヤレス充電器は、ワイヤレス充電とQi対応デバイスの自動データ保存・バックアップなどの2つの機能を提供します。この製品は、ローカルストレージ容量が約256GBです。

特に、充電パッド（送信機）を公共の場に配備することで、安全・安心なソリューションが必要となることが課題となっています。このような公衆端末用ワイヤレス充電器は、コーヒーショップ、空港の売店、ホテルなど様々な場所に設置することができます。このように、家電業界におけるワイヤレス充電器の需要の高まりは、予測期間中の市場拡大を促進すると予想されます。

携帯電話やキー・フォブを車のダッシュボードやセンターコンソールに置くだけで、かさばる配線なしでワイヤレス充電が可能になります。さらに、NFCとワイヤレス充電を組み合わせることで、ユーザーは携帯電話を充電するだけでなく、追加の設定なしに自動的に車内のWi-FiやBluetoothネットワークに接続することができます。

電気自動車は内燃機関より環境にやさしく、燃費がよいのが特徴です。しかし、電気自動車を所有し、使用することは容易ですが、充電の過程で混乱や不安、イライラを感じる 경우가少なくありません。磁界共鳴方式のワイヤレス充電器を使えば、電気自動車を充電台に停めるだけで、レベル2充電器と同じように素早く効率的に充電することができます。この技術により、自動車メーカーやティア1サプライヤーは、自社の電気自動車を競合他社より優位に立たせることができると期待されています。

IEA（国際エネルギー機関）によると、2022年の電気自動車の世界販売台数は力強く上昇し、第1四半期で200万台が販売されました。さらに、[2022年6月](#)

には、シーメンスが2500万米ドルを出資し、無接点充電技術会社である米国のWiTricityの少数株主持分を取得した。シーメンスとWiTricityは共同で、EVワイヤレス充電の新興市場におけるイノベーションを推進することを目指しました。しかし、EV用ワイヤレス充電システムの開発はまだ初期段階にあり、EVやプラグインハイブリッド車（PHEV）の単方向の定置充電が中心となっています。

ワイヤレス充電器の世界市場は、製品タイプ別に見ると、電源マット、充電器パッド、充電器スタンド、急速充電器（Qi）などで構成されています。2021年の世界市場では、充電器パッド部門が主要なシェアを占めています。

誘導充電技術により、充電ケーブルの使用はもはや必要ありません。ユーザーが専用の充電パッドにデバイスを置くと、ワイヤレスパワーに瞬時にアクセスできるようになります。充電パッドの最大の特長は、充電口の大きさや形状に関係なく、ほぼすべての携帯電話に対応できることです。充電パッドは、充電がすべて携帯電話の内部で行われるため、USBポートが腐食する心配がなく、充電ミスや電氣的なトラブルの可能性が低く、安全に充電することができます。そのため、世界中のさまざまな最終用途の産業で需要が高まっています。

ワイヤレス充電器の世界市場は、技術面では誘導型、磁気型、高周波型、共振型に分類されます。2021年の世界市場では、誘導型が顕著なシェアを占めています。誘導技術では、バッテリーと充電パッドがシステム全体を構成します。平面コイルは、充電パッドからバッテリーにエネルギーを伝達するために、各コンポーネントに利用されます。

電気エネルギーは、バッテリーと充電パッドの間の通信を可能にするために変調されます。これにより、充電パッドはバッテリーが正常に動作していることを確認してから、バッテリーにフルパワーを送信することができます。この技術は、スマートフォン用のワイヤレス充電器に広く採用されています。さらに、誘導技術を用いた充電器は、ヘルスケア分野において、様々な医療機器の充電に広く使用されています。

2021年のワイヤレス充電器の世界市場は、北米が優位を占めていました。この成長の背景には、同地域におけるフラッグシップ製品やその他の電子ガジェットを持つプレミアムスマートフォンブランドの高い普及率とともに、電気自動車におけるワイヤレス充電の需要の高まりがあります。電気自動車の販売台数の増加は、北米の市場発展を促進する主な要因となっています。

アジア太平洋地域とヨーロッパは、ワイヤレス充電器の著名な市場です。2021年の電気自動車の販売台数は、中国（330万台）が最も多く、次いで欧州（230万台）である。さらに、2020年に中国は電気自動車ワイヤレス充電の新しい国家規格を宣言し、これが市場発展において重要な役割を果たすと予測されています。この新標準は、WiTricity社の技術である磁気共鳴技術をベースにしています。このように、EVや様々な家電機器におけるワイヤレス充電器の需要の高まりは、予測期間中にこれらの地域での市場シェアを促進すると考えられます。

■レポートの詳細内容はこちら

<https://www.marketresearch.co.jp/data1/wireless-charger-market-product-type-power-mat-charger-pad-charger-stand/>

■レポートに関するお問い合わせ・お申込みはこちら

<https://www.marketresearch.co.jp/contacts/>

■調査会社Transparency Market

Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）について

<https://www.marketresearch.co.jp/Transparency-Market-Research/>

株式会社マーケットリサーチセンターはTransparency Market Researchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて

<https://www.marketresearch.co.jp/>

主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供

本社住所：〒105-0004 [東京都港区新橋1-18-21](#)

TEL：03-6161-6097 FAX：03-6869-4797

マーケティング担当 [marketing@marketresearch.co.jp](mailto:marketing@marketresearch.co.jp)

---

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>